Takashimaya

2025年12月1日

会 社 名 株式会社髙島屋
代表者名 取締役社長 村田 善郎
コード番号 8233
連絡先 広報･IR室長 大江 真理子
TEL. 03-3211-4111

2025年11月度 髙島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 （前年比 単位：％）

大阪店	+7.1	大宮店	+2.8
堺店	△1.2	柏店	※2 +0.8
京都店	※1 +6.0	EC店	+15.5
泉北店	+0.7	㈱髙島屋各店計	+3.7
日本橋店	+3.0	岡山髙島屋	△0.9
横浜店	△1.4	高崎髙島屋	+0.9
新宿店	+0.9	国内百貨店計	+3.5
玉川店	+8.5		

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、店頭売上速報で開示する国内百貨店売上高につきましては、従来の基準（総額売上高）で開示しております。

※1 京都店は「洛西店」の売上高を含みます。

※2 「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高を含みます。

■ 概況

○前年比におきましては、店頭売上高＋3.5%、免税売上高△3.1%、免税を除いた店頭売上高＋4.4%となりました。

○国内顧客は、気温の低下にともないコート等の冬物衣料に動きがみられたことで前年実績を上回りました。

インバウンド顧客について、化粧品、婦人服等は前年からプラスとなりましたが、ラグジュアリーブランドをはじめとする高額品がマイナスとなった影響が大きく、前年実績を下回りました。

○店舗別売上高は、大阪店、京都店、泉北店、日本橋店、新宿店、玉川店、大宮店、柏店、EC店、高崎店が前年実績を上回りました。

○商品別売上高（当社分類）は、紳士服、婦人服、婦人雑貨、特選衣料雑貨、宝飾品、子供情報ホビー、スポーツ、食料品、食堂が前年実績を上回りました。

以 上